



プレスリリース

報道関係者各位

## 日本銅センター「銅を活用した安全・安心プロジェクト」 福島県内の保育園・幼稚園に銅製品を設置

2012年3月14日  
社団法人日本銅センター

社団法人日本銅センター(専務理事:日高俊信、以下、日本銅センター)は、銅の持つ殺菌力を活用した銅の普及促進、および銅に対する正しい理解の浸透を目指すプロジェクト「銅を活用した安全・安心プロジェクト」(後援:日本鉱業協会、一般社団法人日本伸銅協会、国際銅協会)を推進しており、この度、本プロジェクトにご参加いただいた福島県いわき市の保育園・幼稚園に銅製品の設備を設置完了したことを発表いたします。

今回のプロジェクトを実施しているいわき市は、小名浜製錬所をはじめ、銅関連工業施設が多数ある、銅とのゆかりが深い土地です。また、東日本大震災による被害の大きかった地域でもあることから、日本銅センターのCSR活動の一環として、市内の小島保育園様と金谷幼稚園様にご協力いただきました。両施設において、子ども、教職員が直接菌やウイルスに触れる機会が多い環境表面に銅製品を設置しています(\*)。小島保育園様の施設では、ドアハンドル、プッシュプレートおよび蛇口を、金谷幼稚園様の施設には階段手すりと蛇口を設置しました。

昨今、全国的にインフルエンザやノロウイルス等の集団感染症が問題となっており、子供を安心して預けられる教育・保育施設がますます求められています。また手洗いの徹底および環境表面の消毒のほか、より多角的な予防措置が必要とされています。当センターでは銅の持つ殺菌力を有効活用することにより、このような教育・保育施設の衛生環境をより安全・安心なものにすることを目指し、今後も引き続き、感染症などの問題を解決する一手段として、銅の普及促進および銅に対する正しい理解の浸透を図ってまいります。

\*: 銅は健康に欠かせない栄養素であり、またほとんど毒性のない金属です。また2008年2月、米国の環境保護庁(EPA)により高い殺菌効果があることが認められました。詳しくは以下のウェブサイトをご覧ください。

<http://www.jcda.or.jp/kurashi/kurashi.html>、[http://www.jcda.or.jp/news/cda\\_news.html](http://www.jcda.or.jp/news/cda_news.html)

以上

<本件に関する問い合わせ先>

社団法人日本銅センター

銅を活用した安全・安心プロジェクト事務局

(パーソン・マーステラ内 担当:山口、山田)

TEL:03-3264-6701 / FAX:03-3237-1244

Email: JCDA.PR@bm.com

■ 参考資料

小島保育園様  
黄銅製の蛇口

金谷幼稚園様  
黄銅製の階段手すり



■ 各保育施設にて設置した銅製品

- ・ 社会福祉法人 いわき福音協会 小島保育園（福島県いわき市内郷小島町作田3番地）  
ドアハンドル、プッシュプレート、蛇口
- ・ 学校法人 志向学園 金谷幼稚園（福島県いわき市内郷綴町金谷23番地-1）  
階段手すり、蛇口

【社団法人日本銅センターについて】

社団法人日本銅センターは、銅のすぐれた特性や機能を多くの方に知っていただくこと、銅に関する疑問・質問にお答えすることを目的に設立された機関です。日本鋳業協会、一般社団法人日本伸銅協会、社団法人日本電線工業会、国際銅協会(ICA)の4団体を正会員に、多くの賛助会員のご協力のもと、銅の需要開発・促進に力を注いでいます。日本銅センターでは、銅に関するさまざまな調査・研究・技術開発を行っています。また、各種出版物の発行など、幅広い広報活動を展開しています。詳細情報は、公式ホームページ(<http://www.jcda.or.jp>)をご覧ください。また、YouTubeチャンネル(<http://www.youtube.com/user/COPPERJAPAN>)では銅に関連する動画を紹介していますので併せてご覧ください。

【銅の殺菌力について】

銅については、歴史的に銅そのものに殺菌力があることが実証されております。近年、日本でも集団感染を引き起こし問題になったクリプトスポリジウム、病原性大腸菌 O-157 やレジオネラ菌、さらにはインフルエンザウイルス等について、銅板の高い殺菌効果を実証されています。2008年2月には、米国の環境保護庁(EPA)が、銅および銅合金にはMRSAをはじめとする各種病原体に対し殺菌力があることを確認、製品効能としての殺菌効果の表示許可を金属素材に対し初めて与えました。日本銅センターでは、こうした銅のすぐれた特性や機能を多くの方に知っていただくとともに、今後も引き続き調査・研究・技術開発を行ってまいります。

【銅を活用した安全・安心プロジェクトについて】

銅の普及促進および銅に対する正しい理解の浸透のため、2010年から社団法人日本銅センターが推進しているプロジェクトです。日本鋳業協会、一般社団法人日本伸銅協会、国際銅協会から後援を得ており、インフルエンザ等の感染症の問題を解決する一手段として、銅製品を手洗い場やドアノブ等に導入し、銅のもつ高い殺菌効果の活用を通じた安心・安全な環境作りを促進しています。